

市指定

しょうけんじ こむそうぼひ
松見寺虚無僧墓碑

所在地：三黒417

管理者：御銚神社



高さ65cmの墓碑2基、108cmの墓碑1基の3基の虚無僧墓碑で、江戸時代中期に建てられたものです。虚無僧とは、禅宗の一派である普化宗^{ふけ}の托鉢修行をした僧です。

当時この場所には、虚無僧寺で著名な一月寺^{いちがつじ}の末寺である松見寺^{まつじ}があり、神谷^{かみ}転^{やうた}が看守として1835年にこの地を訪れています。虚無僧と袖ヶ浦の関係を示す墓碑であり、貴重な資料です。

高さ65cm
幅22.5cm

安迦海心和尚 承応四乙未四月十五日
三廣露月和尚 天和辛酉十二月朔日
本室一無和尚 元禄四未天九月九日

高さ65cm
幅22.5cm

享保十七壬子
戒靈盛光首座品位
五月十三日

高さ108cm

文政四辛巳年
圓寂松見前住端然政甫和尚品位
三月二十七日